

聖徳幼稚園

自然豊かな恵まれた環境の中で
こどもたちの成長を見守ります。



▲おつとめの様子

■**毎日のおつとめ**
毎朝、仏様にごあいさつをしてクラスの活動を始めます。週に一度は全園児でおつとめをした後、仏さまのお話を聴きます。年長になる頃には背筋をぴんと伸ばしてお話をしっかり聴くことができますようになります。



▲えいごあそび

■**教育**
園では『えいごあそび』を取り入れています。ネイティブスピーカーによる本物の英語や文化の違いなどを楽しみながら学んでいます。



▲秋の収穫

熊野町の真ん中に位置する聖徳幼稚園では、浄土真宗本願寺派西光寺を母体として仏様の教えを中心に、自然豊かな恵まれた環境を活かし、次代を担う子供たちと保護者と教職員が共に成長できるように日々の共育に取り組んでいます。
幼児期は、人生において心身の成長する最も大切な時期と考えております。子供たちがそれぞれの人生を安心して精一杯生きられるよう、自信と困難に立ち向かっていく力を身に付けて卒業していったってほしいと願っています。

■**食育**
田んぼをお借りして、もち米・さつまいも・玉ねぎ・夏野菜などを栽培しています。自然の力やたくさんの人の手間が必要なことを肌で感じることで、『いただきます・ごちそうさまでした』と感謝して食事をするこの意味を学びます。



▲天然芝の園庭

■**環境**
3年前に園庭を全面天然芝生にしました。大げがをすることが少なく、よりダイナミックに体を動かして思いっきり走ったり遊んだりできるようにしました。この他にも子供たちにとってより良い環境をといても考えながら環境整備に努めています。



▲体操教室

また、体操教室も行っています。礼儀を知ることや大げがをしないバランス感覚を身に付けること、すべてのスポーツにつながる体の使い方を学ぶことに重きを置いています。

あとがき

私が広報委員として、皆様に町政・議会の本質をお伝えする義務を果たせてきたのか。常に自問自答の委員会活動でした。今後にも増して追い求め努力して行かねばならない。

紙面も予算も時間も限られた中で、議会とは、議員とは、民衆とは、町民の今と今後を常に考え実行し、ともすれば忘れがちな郷土愛と町民のよき営みを誇りに私利私欲を捨て、限りなき将来へ向け熊野のため皆様と共に歩く町議会でありたいと私は願ひ皆様とともに漕いでいきたい。

片川 学

次の定例会は

12月10日(水曜日)
開会を予定しています

議会だより題字

世木田江山さん

表紙写真

天然芝の園庭で
(聖徳幼稚園)